|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 9.実践計画シート（記入例） | 受講番号 |  | 受講者氏名 |  | 印 |
|  |
| 私の望む暮らし（長期目標） | 今までやってきた家事等が行え、他の人の役に立っている実感のある、Ａさんらしい生活が送れる。 |
| ニーズ・課題 | 目標 | 具体的な援助内容 | 具体的な方法 |
| 私のできることを他の人のために　したい | 役割がもてる | ・夕方食事の準備等手伝っていただく（テーブル拭き、お茶など）・他にできそうなことを本人と考える | ・Ａさん担当者が本人と話をし、　　　出来そうなことをしたいことを聴く　すぐに出来る事は行う・出来ないことはカンファレンスで　話し合う |
| 信頼できる人がそばにいる安心した毎日を過ごしたい | 職員がＡさんの立場でＡさんの想いを考えることができる | ・職員がＡさんの想いを考える時間を持つ・Ａさんと関わる時間を増やし、　　　Ａさんへの理解を深める | ・C-１-2を職員全員で作成する・職員全員が1日に一度は本人にきちんと挨拶をし、10分会話する・Ａさんの好きな話の内容・話し方などを見つける（会話時の内容・様子・言動を記録する） |
| 夫と共に安心できて落ち着いた場所で過ごしたい | 夫の存在を感じられる落ち着いた環境で生活できる | ・なじみのもの、夫を感じられるものを家族に持参していただき、居心地の良い安心できる環境を作る | ・親族の方にご主人の写真・位牌、　　なじみのものを持ってきていただく　よう、主任が面会時に依頼する |